

令和4年4月 日

福岡市長 高島 宗一郎 様

福岡市スポーツ推進審議会
会長 上和田 茂

福岡市スポーツ振興計画の改定について（答申）

福岡市スポーツ推進審議会は、平成31年3月15日に福岡市長から諮問を受けた標記の件について、以下のとおり答申する。

福岡市スポーツ振興計画については、多様化する市民ニーズや市民スポーツを取り巻く様々な環境変化に的確に対応するとともに、スポーツ振興に関連のある施策・事業の相互連携により、効果的、効率的に施策を推進するため、平成22年2月に策定された。

以降、これまでの間、国におけるスポーツ庁の設立やスポーツ基本計画の策定、少子高齢化の進展や新型コロナウイルス感染症の感染拡大など、社会情勢やスポーツを取り巻く環境が大きく変化している。

これらの状況を踏まえながら、スポーツを「する」「みる」「ささえる」の3つの視点から、子どもから高齢者までライフステージに応じて、誰もが生涯にわたってスポーツに親しむことのできる環境づくりを進めていく必要がある。

特に、新型コロナウイルス感染症の影響等により、スポーツに触れる機会が減少し、体力の低下等も見られる子どもについては、生涯にわたってスポーツに親しんでいくために重要な時期であり、きっかけづくりや習慣化の取組みなどを推進していく必要がある。

また、施策の推進にあたっては、民間事業者や大学など多様な主体との連携を推進するとともに、情報発信の強化に取り組んでいく必要がある。

福岡市スポーツ推進計画案は、こうした考え方を踏まえ、策定されているところであり、福岡市におかれては、この答申の趣旨を真摯に受け止め、計画に基づく施策を積極的に推進されることを期待するものである。

われわれ委員一同は、福岡市のスポーツ行政がこの計画に則り、一段と飛躍発展することを願っている。